

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

黄色塗り部分は
決算報告時に記
載（配付申請時
は記載不要）

【様式1】

令和5年度 校長経営戦略支援予算【学校配付】配付申請書

(校園コード 751734)

※校園コードを必ず入力してください。

学校名

瓜破東小学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額 727,000 円 → 決算額 716,911 円

2 配付上限額

学校配当		学級数		特別支援学級数		学級配当
350,000	+	9学級	+	4学級	×	29,000
※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。						
配付上限額						
=	727,000					

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

<p>〈学校の年度目標〉</p> <p>①全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、令和3年度より5%増加させる。</p> <p>②全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対全国比の割合を、令和3年度より5ポイント向上させる。</p> <p>目標に対する達成状況(取組完了時)</p> <p>①全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合は、R3, 77.5%, R4, 63.4%, R5, 75.0%であった。令和4年度からは11.6ポイント増加したが、令和3年度と比較すると2.5ポイント減少した。</p> <p>②全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対全国比の割合は、R3男子-4.24女子-6.05 R4男子-3.68女子+0.88 R5男子+0.36女子+4.1で、令和3年度より、男子4.6ポイント、女子10.15ポイント向上した。</p>	B
--	----------

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

<p>①異学年とのふれあい活動の工夫と充実を図っていくために、高学年をリーダーにした縦割り活動に積極的に取り組んでいく。</p> <p>②体育の授業で体力づくりの運動に積極的に取り組むだけでなく、体育学習カードを活用したり、運動週間を実施したりして、児童の日々の運動に対する意識を高めていく。</p>
--

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

<p>①集会活動や学校行事などで、縦割り活動やペア学年活動を学期に1回以上行う。</p> <p>②学校生活アンケート「運動場で友だちと遊んだり、体を動かしたりすることができましたか」の項目について、「いつもできた」・「できた」と答える児童の割合を70%以上にする。</p> <p>指標に対する達成状況(取組完了時)</p> <p>①集会活動や学校行事などで、縦割り活動やペア学年活動を学期に1回以上行うことができた。</p> <p>②学校生活アンケート「運動場で友だちと遊んだり、体を動かしたりすることができましたか」の項目について、「いつもできた」・「できた」と答える児童の割合は74%であった。</p> <p>※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。</p>	B
---	----------

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

WithコロナからAfterコロナになり、学校生活における様々な制限が解除されたことで、児童が伸び伸びと学校生活を送れるようになった。それに伴い、体を動かす活動が自然と増え体力向上が図れた。また、異学年集団での活動やペア学年活動を積極的に実施することができ、児童の自尊感情を高める一助となった。さらに校長経営戦略支援を効果的に活用し、児童が本物の感動体験を味わえるようにしたり、体力向上を図るための環境整備に努めたりすることができた。一方で、経験年数の浅い教員が大多数を占める本校では、教員自身がコロナ禍以前の学校を知らないことが多い。教育課程の見直しや、児童の学力・体力向上に必要な取り組みについて保護者や地域との連携も深めながら進めていく必要がある。

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【基本的な方向番号、名称】 【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 ・校外体験学習の実施 ・校内体験学習の実施		委員会使用欄	達成
			A
①予算内訳 07-1 講師謝礼（林間・修学旅行看護師） @45,000×2=90,000円 07-1 講師謝礼（着衣泳） @4,300×5=21,500円 小計111,500円			
②決算内訳 07-1 講師謝礼（着衣泳） 22,180 小計 22,180円 10-1 電子レンジ 12,925 10-1 タブレット用クッションバック 196,196 10-1 製版用原紙 16,940 10-1 トナーカートリッジ 88,550 小計 314,611円 合計 336,791円			
(2)取組内容【基本的な方向番号、名称】 【基本的な方向2 豊かな心の育成】 ・人権を尊重する教育の推進 ・校外体験学習の実施 ・校内体験学習の実施 ・芸術鑑賞の実施		委員会使用欄	達成
			A
①予算内訳 07-1 講師謝礼（LGBTQ） @6,200×3=18,600円 07-1 講師謝礼（盲導犬） @6,200×2=12,400円 07-1 講師謝礼（韓国・朝鮮の文化） @4,300×9=38,700円 07-1 講師謝礼（教員研修） @4,300×3=12,900円 11-1 ピース大阪・大阪歴史博物館 @120×40×2=9,600円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @5,000円 11-1 こころの劇場 @136×40×2=10,880円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @6,000円 11-1 朝日新聞社・国立国際美術館 @120×50×2=12,000円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @6,000円 11-1 海遊館 @160×40×2=12,800円 13-1 海遊館入館料 @800×40=32,000円 13-1 海遊館アカデミー学習プログラム @200×40=8,000円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @6,000円 11-1 阿倍野防災センター @120×45×2=10,800円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @5,000円 11-1 阿倍野ハルカス・環状線一周 @120×45×2=10,800円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @5,000円 11-1 津波・高潮ステーション @136×45×2=12,240円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @5,000円 11-1 くらしの今昔館 @136×45×2=12,240円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @5,000円 11-1 国立国際美術館 @272×45×2=24,480円 8-5 上記の付添教職員旅費（下見含む） @5,000円 13-1 クラフトパーク出前授業 @600×50=30,000円 12-0 芸術鑑賞会 @200,000×1=200,000円 小計 516,440円			
07-1 講師謝礼（盲導犬）@4,470×2=8,940 07-1 講師謝礼（韓国・朝鮮の文化）@4,300×7=30,100 07-1 講師謝礼（昔の道具体験）@4,300×2=8,600 07-1 講師謝礼（珠算教室）3,000 小計 50,640円			

11-1	ピース大阪・大阪歴史博物館児童交通費	6,960		
11-1	こころの劇場児童交通費	8,160		
11-1	朝日新聞児童交通費	11,424		
11-1	科学館児童交通費	8,976		
11-1	海遊館児童交通費	10,560		
11-1	環状線一周・あべのハルカス児童交通費	13,060		
11-1	あべのタスカル児童交通費	8,880	小計	68,020円
13-1	クラフトパーク	27,600		
13-1	科学館	8,400		
13-1	海遊館	17,000		
13-1	あべのハルカス	13,670	小計	66,670円
08-5	ピース大阪・大阪歴史博物館教職員旅費	520		
08-5	こころの劇場教職員旅費	610		
08-5	朝日新聞教職員旅費	2,586		
08-5	科学館教職員旅費	1,224		
08-5	海遊館教職員旅費	2,660		
08-5	環状線一周・あべのハルカス教職員旅費	4,010		
08-5	あべのタスカル教職員旅費	1,680	小計	13,290円
			合計	198,620円

(3)取組内容【基本的な方向番号、名称】			委員会使用欄	達成
【基本的な方向5 健やかな体の育成】 ・体力・運動能力向上のための取組の推進				A
①予算内訳				
10-1	フォームマスター	@2,860×20=57,200円		
10-1	フロアスタンド	@30,800×1=30,800円		
		小計	88,000円	
②決算内訳				
10-1	フォームマスター	@2,200×20=44,000		
10-1	フロアスタンド	@30,250×2=60,500	小計	104,500円
17-2	トレーニングタイマー	77,000	小計	77,000円
			合計	181,500円